

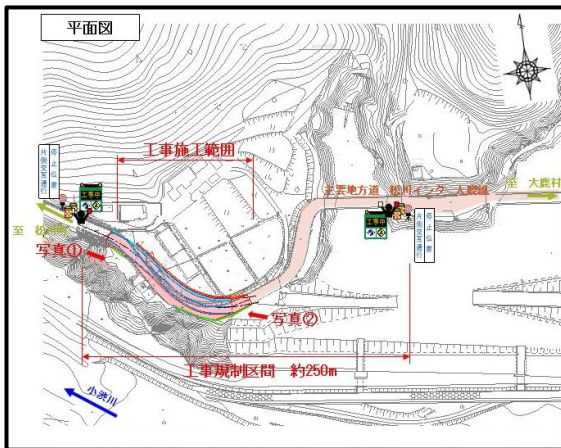
第30回 大鹿村リニア連絡協議会を開催

・リニア工事による影響調査の情報や住民意見を共有し、リニア工事全般に関わる事項について連絡調整を行うことを目的に、JR東海、施工業者、長野県、大鹿村及び住民による「大鹿村リニア連絡協議会」が12月22日に交流センターにおいて、関係者45名が出席し開催されました。以下に概要をお知らせします。

① (主)松川インター大鹿線改良工事について

・(主) 松川インター大鹿線について、実施中及び完了済みの箇所について説明がありました。

- ① 道路改良工事（葛島）：関係機関と協議中
- ② 道路改良工事（二軒屋）：調査・設計、道路拡幅工事（松川町側）



◆工事に伴う交通規制について

令和5年9月下旬より「片側交互通行」にて行ってきたところですが、既設舗装の取り壊しに時間を要したため、当初予定より若干の延長をしております。

年明け、片側交互通行が必要な工事も一部残っていますが、スポット的な交通規制で実施する予定です。

◆交通規制（片側交互通行）実施期間：

令和5年9月下旬～12月下旬

（令和6年1月にスポット的な交通規制あり）

- ③ 道路改良工事（半の沢）：盛土造成工事
- ④ 防災対策工事（四徳大橋西）：関係機関と協議中
- ⑤ 道路情報提供設備：西下トンネル～東山トンネル 道路情報カメラ5基設置（接続工事中）
東山トンネル 電光表示板3基設置（施工完了）
- ⑥ トンネル工事（落合トンネル）：トンネル工事中

② 南アルプストンネル（長野工区）工事について

【小渋川非常口】

・本坑（品川方）の掘削を進めています。

【除山・釜沢非常口】

- ・釜沢非常口からは、小河内沢川との交差にあたり、先進坑（品川方）に戻り、掘削を進めています。
- ・除山非常口からは、今後の本坑掘削に向け、準備作業を行っています。



除山非常口 施工状況

③ 伊那山地トンネル（青木川工区）工事について

【青木川非常口】

- ・中央構造線部周辺の地質及び湧水状況等の確認を目的とした調査用トンネルの掘削が完了したため、10月26日より本坑（品川方）の掘削を再開しています。
- ・現在は中央構造線部の掘削を進めています。



青木川本坑 施工状況



④ 工所用車両台数について

月別日平均 往復台数		2024年(R6年)				2025年(R7年)
		1月~3月 予定	4月~6月 予定	7月~9月 予定	10月~12月 予定	1月~3月 予定
資機材運搬		60	60	60	60	60
発生土運搬	伊那工工業団地 (伊那市)	240				
	前河原 (松川町)	300	300	300		
	三共 (中川村)					
	中沢 (駒ヶ根市)				300	300
	小和田 (中川村)		300	300	300	300
半の沢道路改築事業への 発生土運搬車両		300	300	300	300	300
合計		900	960	960	960	960

※「月別日平均」とは、月延総台数を1月当りの工事稼働日数で割り戻した数値です。

【小和田地区基盤整備事業（中川村）】



運搬期間：令和6年春～令和9年度末

■資機材運搬車両

月別日平均 往復台数		下青木 薬師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点
資機材運搬車両 JR工事による	R5.9 実績	12.8	45.3	17.0	21.0	20.9
	R5.10 実績	18.4	49.8	19.9	23.2	22.9
	R5.11 実績	18.7	50.1	20.5	26.1	25.9
	R5.12 実績	16.3	77.0	37.4	45.6	39.3
	R6.1 ~R6.3 予定	30.0	80.0	60.0	60.0	50.0

※「月別日平均」とは、月延総台数を1月当りの工事稼働日数で割り戻した数値です。

※ R5.12 の台数は、12/15 までの実績台数です。

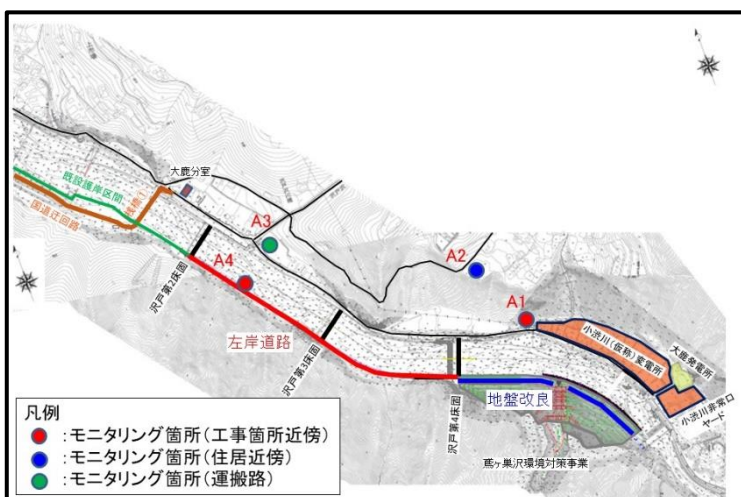
■発生土運搬車両

月別日平均 往復台数		下青木 薬師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点
発生土運搬車両 JR工事による	実績	R5.9	94.3	198.5	292.8	292.8
		R5.10	107.5	245.2	352.7	352.7
		R5.11	77.5	312.5	390.0	390.0
	予定	R5.12	46.3	305.1	351.4	351.4
半の沢道路改築事業 への発生土運搬車両	実績	R5.9		246.2	246.2	246.2
		R5.10		228.4	228.4	228.4
		R5.11		153.3	153.3	153.3
	予定	R5.12		119.4	119.4	119.4
葎ヶ巣沢環境 対策事業への 発生土運搬車両	実績	R5.12		158.8		
	予定	R6.1 ~R6.3		160.0		
R6.1~R6.3 発生土運搬車両台数合計		1400	8600	8400	8400	5400

⑤ 葎ヶ巣沢環境対策事業の状況について

- ・非出水期である令和5年11月1日より工事を再開しました。工事内容として現在は地盤改良のための準備工と、左岸道路構築に向けた護岸工を行っています。

■モニタリング結果



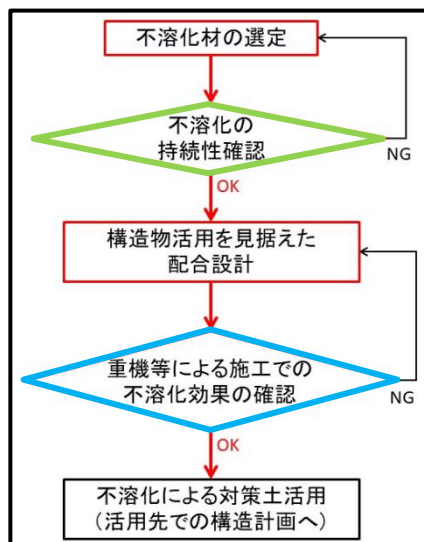
【施工前】	測定結果 (f / L)		判定
測定場所	10月30日		
A1 (仮置き場E)	2.6		○
A2 (上蔵地区)	0.39		○
A3 (2床~3床固工間の右岸)	0.68		○
A4 (小沢川左岸)	0.22		○
【施工中】	測定結果 (f / L)		判定
測定場所	1回目 (11月8日)	2回目 (12月5日)	
A1 (仮置き場E)	2.0	1.5	○
A2 (上蔵地区)	0.68	0.34	○
A3 (2床~3床固工間の右岸)	-	0.79	○
A4 (小沢川左岸)	-	0.79	○

大気汚染防止法に基づく基準値：10 f / L
※ f は「fiber (ファイバー)」の頭文字であり、空気1Lあたりのアスベストの本数を示したものである。

⑥ 不溶化による対策土活用にに向けた検討について

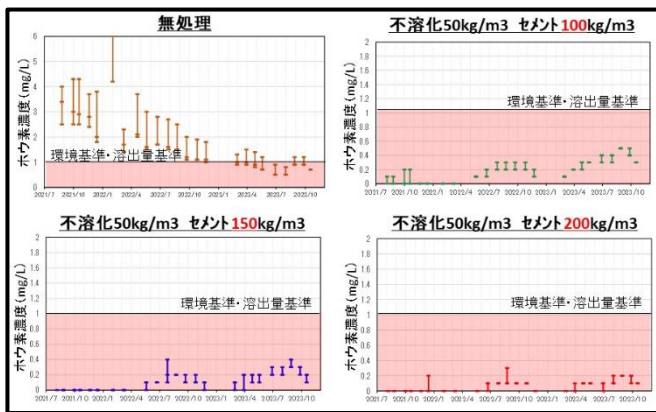
- 中央新幹線南アルプストネルの建設工事に伴う発生土のうち、対策土の活用について、大鹿村内において不溶化効果の確認試験や構造物活用にに向けた試験施工を実施してきました。
- 今般これらの試験結果が得られたため、JR東海が開催する「第3回中央新幹線長野県内建設発生土活用技術検討会（令和5年12月1日）」にて説明し、委員の方々から、試験が適切に実施され、基準値を満足する結果が得られていることから、不溶化効果を確認したとご意見いただきました。
- 今後、自社用地である小渋川変電所において対策土の活用を進めていく予定です。
- 本内容はJR東海HP「長野工事事務所からのお知らせ」に令和5年12月13日に公表しました。

■不溶化による対策土活用にに向けた検討の進め方

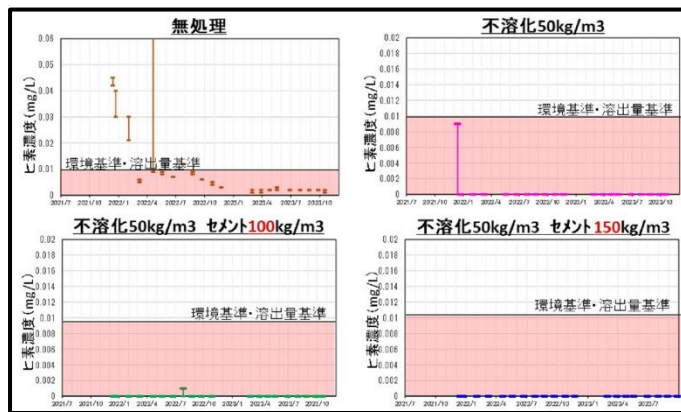


	屋外曝露試験	実施工
粒径	・粒径40mm以下	・粒径80mm以下
試験方法及び施工方法	・締固めは行わず、練り混ぜた状況のまま充填 ・ポットは降雨を通すため蓋等は無し	・重機にて所定の締固めを実施 ・側面は外部保護材、天端・基礎はコンクリートにて保護
備考	締固めを行わず、粒度も細かく、降雨等の影響を受けるため 実際の活用よりも厳しい条件	外部保護材、コンクリートにより 降雨等に直接触れないこと、並びに締固めを実施することにより浸透を抑制
写真		

■屋外曝露試験結果【蛇紋岩・ホウ素】

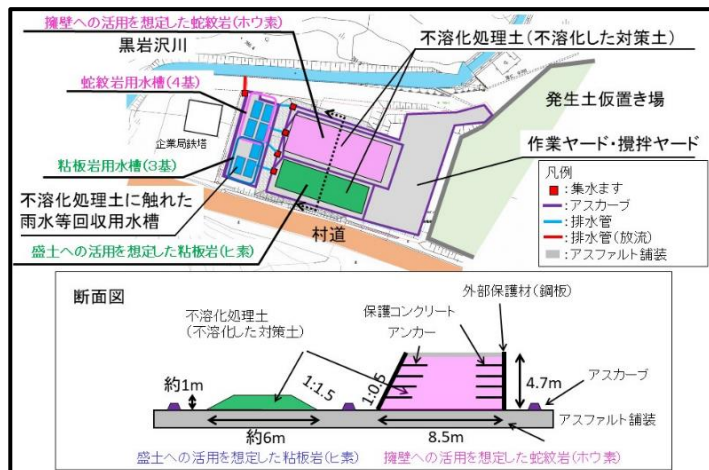


■屋外曝露試験結果【粘板岩・ヒ素】



※不溶化処理土は、環境基準・溶出量基準以下を2年間持続

■試験施工の実施状況



	蛇紋岩・ホウ素		粘板岩・ヒ素	
	基準値	結果	基準値	結果
圧縮強度試験 (N/mm ²)	3.0以上	4.4	0.5以上	1.9
単位体積重量 (kN/m ³)	19.0以上	23.1	19.0以上	22.4
水質試験 (mg/L)	10以下	0.1未満 (検出限界未満)	0.1以下	0.001未満 (検出限界未満)

⑦ 送電線工事について

【工事の進捗状況】（2023.12.22 現在）※表中の赤字は、前回報告からの工事進捗を示しています。

- ・ヘリ運航については、騒音等でご迷惑をお掛けしましたが2023年11月で終了しました。ご協力ありがとうございました。
- ・本体工事は、No.22～24の仮設撤去工事が完了し、No.28の鉄塔組立工事中です。
- ・2024年1月からNo.26の鉄塔組立工事、4月からNo.21～24の緑化作業に着手します。

地区名	鉄塔番号	鉄塔組立	架線工事	仮設撤去	緑化作業	乗用モノ撤去
豊丘村	No.20	完了	完了	完了	完了	2024年6月頃
松川町	No.21	完了	完了	完了	2024年4月頃	2024年6月頃
下青木 (大西山)	No.22	完了	完了	完了	2024年4月頃	2024年6月頃
	No.23	完了	完了	完了	2024年4月頃	2024年6月頃
	No.24	完了	完了	完了	2024年4月頃	2024年6月頃
下青木	No.25	完了	完了	2024年9月頃	2024年10月頃	—
北の原	No.26	2024年1月頃	2024年7月頃	2024年9月頃	2024年10月頃	—
	No.27	完了	2024年7月頃	2024年9月頃	2024年10月頃	—
	No.28	組立工事中	2024年7月頃	2024年9月頃	2024年10月頃	—
上 蔵	No.29	完了	2024年7月頃	2024年10月頃	2024年11月頃	—
	No.30	工事予定について、J R 東海さまと調整中				
完了数		6/9 基	4/10 径間	3/9 基	0/9 基	0/3 基

■ 工事用車両の通行台数（実績と予定）

（単位：往復台数）

月	実績						今後の予定		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月別日 平均台数	3.3台	5.0台	8.0台	8.0台	8.0台	4.0台	9.1台	6.2台	0.0台

■ 2023年度ヘリコプターの運行計画（実績と予定）

- ・No.22、No.23の仮設撤去に伴い、ヘリコプターによる資機材の輸送を行いました。

月	実績				今後の予定		
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
運航日数	3日	7日	1日	—	—	—	—

- ・ヘリ運航中の騒音レベル測定結果（2023年度実績）は、以下のとおりでした。

（参考）

	バウ牧場さま	小学校付近	下青木中洞集落
通常時／ヘリ運航時	49dB／62dB	53dB／58dB	42dB／62dB

銀行窓口：60dB
電車内：70dB
飛行機内：80dB

○次回（第31回）開催日程等について

- ・次回開催時期を令和6年3月下旬、時間は19時からとして閉会しました。

※令和6年4月～11月の土曜日について、発生土運搬は全運休となります。